

大垣市介護サービス相談員だより



第30号（令和5年3月）



〇介護サービス相談員は何をする人・・・？

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）などの介護保険事業所を訪問し、施設の利用者やその家族が日ごろ抱えている疑問、職員に直接言いにくいことなどを聞き、また相談員自らが気付いたことなどを事業所に伝えることによって、問題解決に向けた橋渡しをするのが、「介護サービス相談員」です。介護サービスの質の向上を目指して活動しています。大垣市では、現在 12 名の相談員が活動しています。

〇介護サービス相談員の活動紹介

新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問による相談活動が難しい場合は、Zoom や手紙を活用しての相談活動を実施しています。

ご利用者様の声
介護サービス相談員の気付き

施設の返答・回答

家の事が心配で、1度帰って家の様子を見たいが、（コロナで）外出ができない。

外出の希望は他のご利用者様からもありますが、事情を説明させていただいております。
少しでも気分転換していただけるようレクリエーションを充実させております。

ご利用者様がお願いごとを誰に伝えたらよいか分からない様子でしたので、安心して話しやすい相談体制などがあると、日々の生活での不安等が軽減されると思います。

朝等、お声がけをしていますが、行き届いていない様子ですので、時間を見つけてお話をしたいと思います。
話しやすい環境を整えるようにしていきます。

口の粘つきが気になり、うがい薬を試そうと思っている。

うがい薬を試したが、ダメだったとお話されました。職員も色々提案していますが、なかなか解決には至っておりません。

○受け入れ施設との交流会を開催しました

令和5年2月21日(火)、介護サービス相談員と受け入れ施設、事務局の三者による交流会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は中止、令和3年度は書面開催でしたが、今年度は会場とZoomで開催しました。



交流会では、介護サービス相談員派遣事業の概要説明や現状報告により、相談活動の意義を再確認したほか、三者での意見交換会を行いました。意見交換会では、グループごとにテーマを決めてグループワークを行い、普段の活動で気になる点や他施設での取り組みなどの情報共有を図りました。どのグループでも活発な意見交換が行われ、今後のより良い活動につながる貴重な場となりました。

○ボランティア功労者に対する厚生労働大臣感謝状の贈呈



この度、上田みどりさんが介護サービス相談員としての10年以上にわたる長年の活動をたたえられ、ボランティア功労者に対する厚生労働大臣感謝状の贈呈を受けられましたのでご報告します。

